－ 人文・社会科学系大学院生のための3大学交流研究会 －

修士課程で研究するということ

修士課程で研究を進める上での面白さ、一方での苦労などについて、講話を聴講したり、修了者の体験談をうかがったりして考えます。

修士課程の大学院生は研究者として見なされますが、まだその入口に立った段階でもあります。研究にとりくむ上での心構え、悩みとどう向き合うか、また進路選択や研究と仕事との関係は…。ざっくばらんに話し合いましょう。

12.11 FRI 18:00-20:00

開催方法：オンライン（Zoom）

【対 象】
大学院生、学部生（学類生）、教員、職員、その他どなたでも

【プログラム】
［第Ⅰ部　講話］
講話1：修士課程で研究するということ
福島大学 理事・副学長（研究・地域連携担当）　菊地 芳朗 先生
講話2：修士課程での研究とキャリア形成
福島大学 キャリアセンター副センター長　　石井 由貴 先生

［第Ⅱ部 修了者の体験談と交流研究会］
体験談1：**岩手大学 髙橋 紀衣さん**（宮内庁長官官房総務課広報室）
体験談2：**福島大学 橋本　暁さん**（福島市市民・文化スポーツ部文化スポーツ振興室文化振興課）
体験談3：**山形大学 郷津 幸男さん**（東北文教大学短期大学部子ども学科）

【主 催】
岩手大学大学院総合科学研究科
福島大学大学院地域デザイン科学研究科 ※
山形大学大学院社会文化創造研究科
（五十音順、※当番校）

【お問い合わせ】
福島大学行政政策学類支援室　e-mail：gyosei-j@adb.fukushima-u.ac.jp

お申込みはこちらからお願いします。（12月4日(金)まで）→
事前にZoomのIDと資料を配信します。

https://forms.gle/o5AKoMW4FfiaFXVRA